

令和4年度 上大岡ゆう保育園自己評価結果

○職員自己評価結果

〈保育・事務・保育補助〉

A かなりできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない

	項目	A	B	C	D
1	法人の理念、園の保育目標、保育方針を理解している。	20%	73%	35%	2%
2	計画は子どもの興味、関心、これまでの生活や予想される生活等を考慮して作成している。	26%	44%	0%	2%
3	子どもの主体性が尊重される保育の展開ができている。	11%	76%	8%	0%
4	安心して過ごせる安全で衛生的な環境を整えている。	41%	50%	5%	0%
5	子どもと温かなやりとりや、スキンシップでコミュニケーションを図り信頼関係を築いている。	47%	47%	0%	0%
6	必要以上に禁止や命令の言葉を発したり、行動を急がせたり、自信を失わせる態度はせず安心感と自己肯定感を持てる言葉かけをしている。	11%	82%	5%	0%
7	クラスに関係なく、その場にいた職員が適切な言葉掛けや対応をしている。	26%	67%	5%	0%
8	計画や実践の振り返りを十分に行い、改善や充実を図っている。	8%	58%	8%	2%
9	専門知識や技能を身につける努力をしている。	2%	50%	29%	0%
10	保護者との信頼関係を得るための努力をしている。	23%	64%	5%	2%
11	伝達・報告を確実にし、情報の共有がしっかり出来ている。	23%	70%	8%	0%
12	的確かつ必要な情報をわかりやすく記録できている。	11%	55%	14%	2%
13	締め切りのある仕事や、提出物の締め切り、会議や打ち合わせの時間を守っている。	32%	44%	2%	0%
14	当番や役割による仕事を理解し、責任を持ってやり遂げようとする。	50%	44%	0%	0%
15	自己の感情をコントロールすることができ、業務に支障をきたさない。	38%	55%	5%	0%
16	業務がスムーズに行えるよう、協力したり助け追うことができている。	52%	41%	0%	0%
17	保育情勢や福祉サービスに関心を持ち、保育所が社会に貢献できることは何かを考え、取り組んでいる。	11%	47%	35%	2%
18	自分の保育観、子育てニーズに固執せず、現状に応じ柔軟に対応するよう心掛けている。	26%	67%	2%	0%
19	保護者の国籍、思想、宗教より、またこどもの性差、障がい、個性等により、区別せず公平に接している。	55%	38%	2%	0%
20	保護者からの様々な訴えや要望、意見は主任、園長に相談して真摯に対応している。	35%	41%	0%	2%

21	園の運営上の情報、個人情報等の大切な情報は適切に保管・処理し外部に漏れない配慮をしている。	76%	23%	0%	0%
----	---	-----	-----	----	----

※法人の理念、保育目標、保育方針については「何度も読み返し理解を深めた」という職員もいるが、C が35%いるので今後も勉強していきたい。

こどもの想いを大切にし環境を整えたり、言葉選びも丁寧な思いやりのある言葉かけをおこなっている。また、6の項目では禁止を多く発してしまったとの反省もあり課題となった。13 からの項目では、見通しを持ち優先順位をつけることや、協力を呼び掛けて業務がスムーズに流れるように工夫した。18では様々な子育てがあると理解してはいるが、古い保育観から脱却することが難しいと感じている職員もいた。また、個人情報の扱いについては重要であるとの認識をもつ職員が多かった。

〈給食〉

2	理念や保育目標に基づいた食育計画を作成している。	25%	75%	0%	0%
3	食に関する豊かな体験ができるような食育計画となっている。	0%	75%	0%	0%
4	調理員、栄養士が保育内容を理解して、献立作成や食事の提供を行っている。	25%	75%	0%	0%
5	喫食状況、残食などを踏まえて調理を工夫している。	25%	75%	0%	0%
	1, 6以降は〈保育・事務・保育補助〉と同様、上記に含む				

※栄養士や調理員が食事中のクラスをまわり、喫食状況を確認している。食育計画の中に行事食や郷土料理を盛り込んだなど工夫がみられた。

【令和4年度園の自己評価】

・3年目のコロナウイルス対応となり、感染対策を行いながら、こどもたちとアイデアを出しあい楽しい行事作りをつくってきました。安心安全な環境づくりの為、最新の情報を入手し対応しました。

こども一人ひとりの性格や個性を認めながら、個々に対応しているが難しい場面もあり、クラスを超えた連携が必要であるためケース会議等で共通理解が持てるようにしていきます。

保護者の気持ちに寄り添い、こどもの様子を伝えたり、気軽に相談できるようにな雰囲気を作っていきます。

職員がそれぞれ課題を持ち、研修の機会を作ったり、自身で学ぼうとする姿勢を持ち広い視野で考えられるよう勉強していく必要があります。

令和4年度の保護者アンケートのご意見を令和5年度に活かせるように話し合っていきます。

～子どもひとりひとりに寄り添い、安心して過ごせる園であるよう努力していきます～

..